



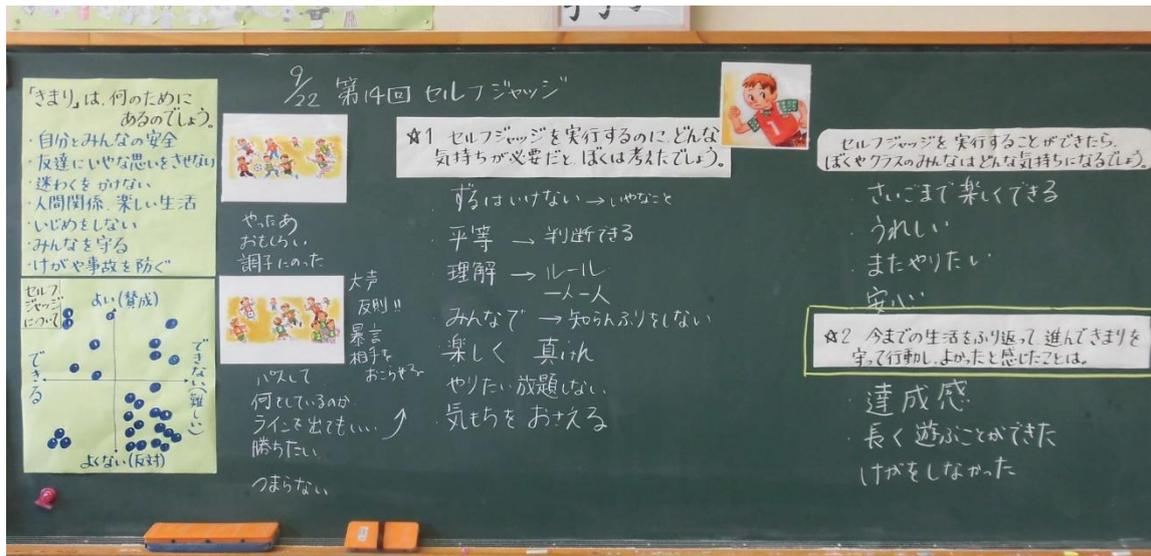
道徳だより 10



9月22日「セルフジャッジ」の授業から

「きまりを進んで守り、自分の義務を果たしていこうとする態度を育てる」ことをねらいとして学習をしました。

審判を置かずに互いの判断で試合を進める「セルフジャッジ」でサッカーをしていたところ、それぞれのチームがやりたい放題となり、試合がおもしろくなくなっていくという教材文を読みました。セルフジャッジを実行するのに、どんな気持ちが必要なのか、また、セルフジャッジを実行することができたらどんな気持ちになるかを考えることができました。



きまりの存在意義を考えながら、きまりを守って行動することの大切さを感じられた児童が多くいました。

きまりを守れば守ると安全に生活できることがわかったと感じた。きまりを守ると、安全、安心の生活がおこると感じた。きまりを守ると楽しく生活できる。

セルフジャッジはすずかしい
けれどルールをきまればたのしい

いろいろな場面でもきまりを守ると人に迷惑をかけるなくてすんだ！友達と遊んでいてときにあふないことをしなくなったからけがをせずにすんだ

ルール守るの大変なときもおかしく守るしかことあるのた身づきました。

